世界の ETF をありったけ調べてみました（サンプル版）

2007 年 11 月 2 日

安間伸

ワイルドインベスターズ株式会社　代表取締役

http://www.wildinvestors.com/

概要

各国でどれぐらいの数の ETF があるのか、データをかき集めて調べてみました。米国で始まって世界に広がって以来、毎月ものすごい勢いで増えてます（笑）。最近は金や原油に連動するものも出てきましたし、REIT も ETF の一種と考えればえらい流行ぶりですよね。

さしあたり 2007 年 10 月の時点で Bloomberg からダウンロードしただけで 1378 銘柄。中には特殊なインデックスに連動するものや、残高が 5 億円もないものがあったりして面白いです。毎月どんどん増えてますからもっとたくさんあるはずですが、この時点のもので許してください。

このレポートは途中で終わっているサンプル版です。完全版を読みたい方は、下記 URL にアクセスして一時的にでも会員になってください。ダウンロードコーナーの「いろいろレポート」で手にすることができます。

ワイルドインベスターズ会員サイトではこれ以外にも、マニアックで興味深いレポートを蓄積しています。「DEEP Inside」など過去のレポート類も読むことができるので、大変おトクです。ちなみに 2007 年 10 月号のメイン記事は「上昇相場の終わりの始まり―新興国に賭ける夢」でした。「質への逃避」から「成長の神話」へとステージが移る話です。

会員サイトの費用は月々 2,480 円（ただし決済はクレジットカードのみ）です。仮にすぐ解約しても 1 ヶ月は会員サイトにアクセスすることができ、2,480 円のコストを一度払うだけで済みます。気に入ったら、そのまま会員でいてください。

ホームページ（クリックすると飛びます）
http://www.wildinvestors.com/

いきなり会員登録へ（クリックすると飛びます）
https://ss1.xrea.com/www.wildinvestors.com/memregister/register_action.php

---

目次

1 **いったいどれぐらいの ETF があるのか？　…現時点で 1378 本以上** 3

1.1 2006-07 年で爆発的に増加 3

1.2 黎明期の ETF 4

1.3 ETF の規模と地域 7

1.4 残高が多い ETF 8

1.5 経費率が高い ETF 10

1.6 経費率が低い ETF 13

1.7 TE が高い ETF 13

2 **世界の ETF 一覧（続々増加中）** 16

2.1 取引所別、メジャー ETF 一覧 16

2.2 世界の ETF1378 銘柄一覧 22

1　いったいどれぐらいの ETF があるのか？　…現時点で 1378 本以上

1.1　2006-07 年で爆発的に増加

ではまず、世界にはどれぐらい ETF があるのかを見てみましょう。（表 1）と（図 1）は世界で発行されている ETF をスタートした年別・地域別で見たものです。開始年月日が不明なものが 15 本ほどありますが、ここではまずわかっているものだけで話をしましょう。

これを見るとまず 1993 年に最初の ETF が米国で始まり、95 年に日本で 1 本、そして 96 年には欧州で一気に 10 本が始まっています。97 年、99 年にはスローダウンしているもものの 2000 年代に入ってからはコンスタントに数が増え、昨年 2006 年は何と 390 本、今年に至っては 10 月の途中までで 471 本となっています！

実に、一日一本以上のペースで ETF が増えていることになりますね。
特に最近顕著なのは、アジアや中東にフォーカスした ETF の設定が増えていることです。これは（表 1）を見てもよくわかることと思います。

図 1　ETF の設定数（年別・地域別）

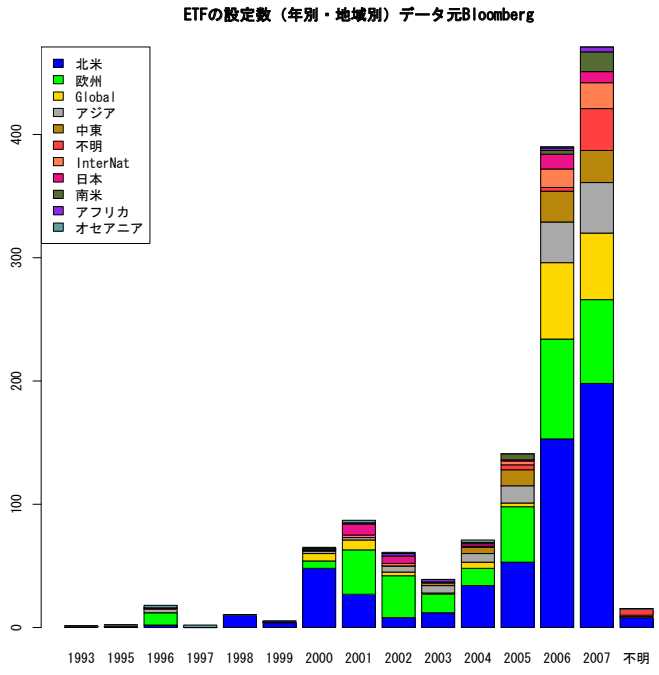


表 1　ETF の設定数（年別・地域別）データ元 Bloomberg

YearCross2	北米	欧州	Global	アジア	中東	不明	InterNat	日本	南米	アフリカ	オセアニア	合計
1993	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
1995	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
1996	2	10	0	3	0	0	0	1	0	0	2	18
1997	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
1998	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
1999	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	5
2000	48	6	6	2	1	0	0	0	1	1	0	65
2001	27	36	8	2	0	0	2	9	1	0	2	87
2002	8	34	3	5	0	0	2	6	0	2	1	61
2003	12	15	1	6	2	0	0	0	1	2	0	39
2004	34	14	5	7	5	1	0	2	1	0	2	71
2005	53	45	3	14	13	4	3	1	5	0	0	141
2006	153	81	62	33	25	3	15	12	3	2	1	390
2007	198	68	54	41	26	34	21	9	16	4	0	471
不明	8	0	1	0	1	5	0	0	0	0	0	15
合計	559	309	143	114	73	47	43	41	28	11	10	1378

1.2　黎明期の ETF

では、初期にスタートした ETF がどうなったかちょっと見てみましょう。（表 2) は EFT がスタートした古い順番に並べたものです。ここでは「残高（USD)」の欄に注目してください。単位は百万ドルですから、おおむね「1 億円」であると考えていただいて結構です。

これを見ると、2000 年以前にスタートした 38 本の ETF のうちかなりの銘柄が残高 1000 億を超えるまずまずの成功を収めたことがわかります。

特に最初に出た SP500 連動型 ETF（愛称スパイダーズ）は残高が 9 兆円近い怪物ファンドです。ここで経費率とあるのは年間にコストとして（ファンドの中から）支払われる経費の純資産に対する比率（%）のことです。エクスペンスレシオと呼ばれたりもします。

経費率 0.09% は格安で、投資家としてもうれしいですね。売るほうとしても残高 9 兆円なら 81 億円が入るわけですから、悪くない話です。

95 年の 4 月には、野村が日経 300 連動型の ETF を出しています。しかしこの残高は 200 億円を超えるぐらいにとどまったままです。今となっては日経 300 自体が微妙な指数になってしまい、その後に魅力的な日本株 ETF が出てきたのでしょうがないかもしれません。しかしほぼ同時期に出た SPDR ミッドキャップ（中型株）は 1 兆円を超えており、日本としては画期的な試みだっただけに、ちょっと残念な結果です。

もっとも、当時の私は ETF の意味が全くわからんかったクチですが（笑)。

96 年 3 月にはモルガンスタンレーが、自社のインデックスに連動する i-Shares（アイシェアーズ）シリーズを一気に出してきました。中には残高が伸びないものもありましたが、日本株の 1 兆円超えを筆頭にシリーズとしては大成功と言っていいでしょう。

経費率は 0.54 － 0.59% とそれほどお得な感じはしませんが、「他にない」ときはそれも気にならないですよね。今でもどこかの ETF がないか？という話になると、まず「i-Shares はないの？」という会話になります。

98 年 12 月には、SP のセクターインデックスに連動するシリーズが出ています。SP500 と中型株の大成功で味を占めましたな（笑）。これらも軒並み、1000 億円を超えています。

表 2　歴史が古い ETF(データ元 Bloomberg)

Older	開始日	経費率	残高 (USD)	主地域	名称	ティッカ	運用
1	1993/1/29	0.09	76297	U.S.	SPDR トラスト シリーズ 1	SPY	Growth
2	1995/4/12	0.52	198	Japan	日経 300 上場投信/野村	1319	Growth
3	1995/5/4	0.25	9300	U.S.	Midcap SPDR Trust Series 1	MDY	Growth
4	1996/3/18	0.59	2158	Canada	iShares MSCI Canada Index Fu	EWC	Geograph
5	1996/3/18	0.54	1604	Mexico	i シェアーズ MSCI メキシコ・インデックス・ファ	EWW	Geograph
6	1996/3/18	0.54	1869	Germany	iShares MSCI Germany Index F	EWG	Geograph
7	1996/3/18	0.59	1217	U.K.	iShares MSCI United Kingdom	EWU	Geograph
8	1996/3/18	0.59	350	Switzerland	iShares MSCI Switzerland Ind	EWL	Geograph
9	1996/3/18	0.59	503	France	iShares MSCI France Index Fu	EWQ	Geograph
10	1996/3/18	0.59	597	Sweden	iShares MSCI Sweden Index Fu	EWD	Geograph
11	1996/3/18	0.59	602	Spain	iShares MSCI Spain Index Fun	EWP	Geograph
12	1996/3/18	0.59	273	Netherlands	iShares MSCI Netherlands Ind	EWN	Geograph
13	1996/3/18	0.59	183	Italy	iShares MSCI Italy Index Fun	EWI	Geograph
14	1996/3/18	0.59	337	Belgium	iShares MSCI Belgium Index F	EWK	Geograph
15	1996/3/18	0.59	383	Austria	iShares MSCI Austria Index F	EWO	Geograph
16	1996/3/18	0.59	2532	Hong Kong	iShares MSCI Hong Kong Index	EWH	Geograph
17	1996/3/18	0.59	2083	Singapore	iShares MSCI Singapore Index	EWS	Geograph
18	1996/3/18	0.59	871	Malaysia	iShares MSCI Malaysia Index	EWM	Geograph
19	1996/3/18	0.59	11291	Japan	iShares MSCI Japan Index Fun	EWJ	Geograph
20	1996/3/18	0.59	2129	Australia	iShares MSCI Australia Index	EWA	Geograph
21	1996/6/11	0.40	58	New Zealand	SmartTENZ	TNZ	Growth
22	1997/2/28	0.60	104	Australia	SmartOZZY	OZY	Growth
23	1997/6/16	0.75	43	New Zealand	SmartMIDZ	MDZ	Growth
24	1998/1/14	0.18	9147	U.S.	ダイヤモンドトラストシリーズ 1	DIA	Growth
25	1998/12/16	0.24	5242	U.S.	Energy Select Sector SPDR Fu	XLE	Sector Fu
26	1998/12/22	0.24	2817	U.S.	Technology Select Sector SPD	XLK	Sector Fu
27	1998/12/22	0.24	1657	U.S.	Financial Select Sector SPDR	XLF	Sector Fu
28	1998/12/22	0.24	2302	U.S.	Health Care Select Sector SP	XLV	Sector Fu
29	1998/12/22	0.24	1769	U.S.	Industrial Select Sector SPD	XLI	Sector Fu
30	1998/12/22	0.24	2069	U.S.	Consumer Staples Select Sect	XLP	Sector Fu
31	1998/12/22	0.24	836	U.S.	Consumer Discretionary Selec	XLY	Sector Fu
32	1998/12/22	0.24	1430	U.S.	Materials Select Sector SPDR	XLB	Sector Fu
33	1998/12/22	0.24	2500	U.S.	Utilities Select Sector SPDR	XLU	Sector Fu
34	1999/11/12		4691	Hong Kong	トラッカー・ファンド・オブ・ホンコン	2800	Index Fu
35	1999/11/23	0.00	956	U.S.	Biotech HOLDRs Trust	BBH	Sector Fu
36	1999/3/10	0.20	20513	U.S.	ナスダック 100 種	QQQQ	Growth
37	1999/9/24	0.00	282	U.S.	Internet HOLDRs Trust	HHH	Sector Fu
38	1999/9/28	0.17	9526	Canada	iShares CDN SP/TSX 60 Index	XIU	Growth
39	2000/10/10	0.20	131	U.S.	SPDR DJ Wilshire Total Marke	TMW	Growth
40	2000/10/27	0.20	4095	U.S.	iShares SP 100 Index Fund	OEF	Growth

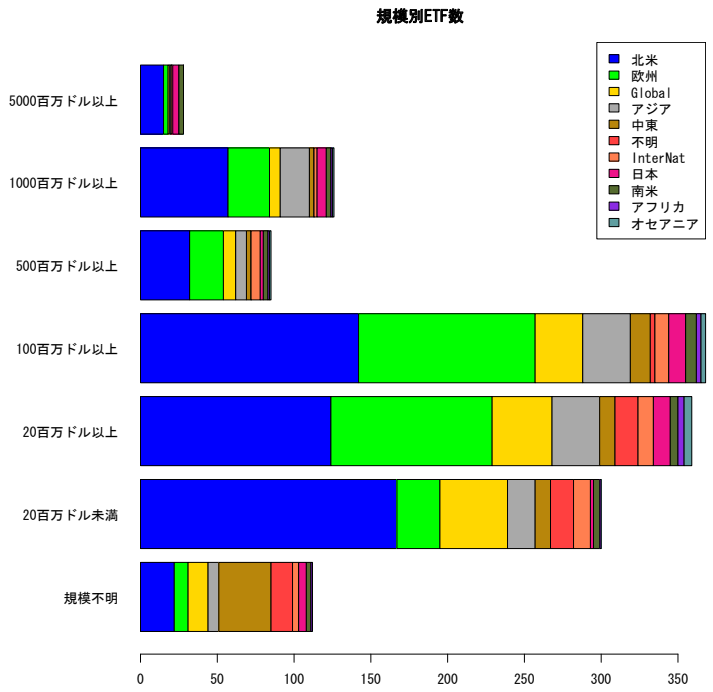
1.3　ETF の規模と地域

今度は少し視点を変えて、ETF の規模と地域を見てみましょう。
（表 3）と（図 2）は ETF の規模を地域別に見たものです。

表 3　ETF の規模と地域 (データ元 Bloomberg)

df	北米	欧州	Global	アジア	中東	不明	InterNat	日本	南米	アフリカ	オセアニア	合
規模不明	22	9	13	7	34	14	4	5	3	1	0	112
20 百万ドル未満	167	28	44	18	10	15	11	2	4	1	0	300
20 百万ドル以上	124	105	39	31	10	15	10	11	5	4	5	359
100 百万ドル以上	142	115	31	31	13	3	9	11	7	3	3	368
500 百万ドル以上	32	22	8	7	3	0	6	2	3	1	1	85
1000 百万ドル以上	57	27	7	19	3	0	2	6	3	1	1	126
5000 百万ドル以上	15	3	1	1	0	0	1	4	3	0	0	28
合計	559	309	143	114	73	47	43	41	28	11	10	1378

図 2　ETF の規模と地域



ここで残高が 5000 百万ドル（約 6000 億円）の巨大ファンド 28 本に注目すると、北米が 15 本と半分を占

めています。

日本は 4 本とがんばってますね。欧州と南米がそれぞれ 3 本です。それぞれの地域でメジャーになる ETF の数は、今のところ限られているようです。

面白いのは 100 百万ドル（120 億円）にもならないファンドが少なくとも 659 本と、ほぼ半数を占めていることです。

ちょっと考えてみればわかりますが、個別銘柄で時価総額 120 億円と言えばマイクロキャップ（超小型株）もいいところで、大手の機関投資家は 500 億円の時価総額がないと調査すらしません。個別株であれば「だからこそ価格がゆがんでいる」というメリットもあり、抜け目のない投資家が活躍しているのですが、ETF で流動性がないとなると非常に厳しいものがあります。

個別株と ETF で違うことと言えば、ETF は市場で原株を拾って複製することができるのでたとえ残高が少なくても理論的にはオファービッド（売り値と買い値）を出すことができるはずです。

しかしそれはかなり余裕を見たものになるはずで、その ETF を売り買いしてくれるプレイヤーが他にいないと逃げ水のように遠ざかるオファーを買い上がったり、自分でビットを叩いて価格を押し下げながら売りに行かなくてはなりません。

これはツライですよぉ。考えただけで泣けてきます。

1.4 残高が多い ETF

では今度は、残高が多い順に見てみましょうか。それが（表 4）です

このレポートは途中で終わっているサンプル版です。完全版を読みたい方は、下記 URL にアクセスして一時的にでも会員になってください。ダウンロードコーナーの「いろいろレポート」で手にすることができます。

ワイルドインベスターズ会員サイトではこれ以外にも、マニアックで興味深いレポートを蓄積しています。「DEEP Inside」など過去のレポート類も読むことができるので、大変おトクです。ちなみに 2007 年 10 月号のメイン記事は「上昇相場の終わりの始まり―新興国に賭ける夢」でした。「質への逃避」から「成長の神話」へとステージが移る話です。

会員サイトの費用は月々 2,480 円（ただし決済はクレジットカードのみ）です。仮にすぐ解約しても 1 ヶ月は会員サイトにアクセスすることができ、2,480 円のコストを一度払うだけで済みます。気に入ったら、そのまま会員でいてください。

ホームページ（クリックすると飛びます）
http://www.wildinvestors.com/

いきなり会員登録へ（クリックすると飛びます）
https://ss1.xrea.com/www.wildinvestors.com/memregister/register_action.php

---